

集落座談会を開催しました

地域計画の策定に伴い各地域で集落座談会を開催しました。

集落座談会は、おおむね10年後の地域農業の将来のあり方などについて、地域の皆さんの話し合いを通じて、誰がどの農地を耕作するのか、耕作できない農地はどこなのかなどを地図にした「目標地図」を作成するために行いました。

農業委員や農地利用最適化推進委員の呼びかけにより、各地域で将来の担い手となる農業者の方など多数参加し、各関係機関の担当者の説明を聞きながら、農地を効率的に利用するため様々な意見が出されました。

地域計画は令和7年3月に策定されます。



座談会の様子

農業者年金の加入者・受給者の方、ご家族の方へ ～こんなときには手続きが必要です～

加入者の方

- ①住所・氏名を変更した
- ②被保険者証をなくした、汚損した
- ③被保険者資格を喪失した

※国民年金第1号被保険者でなくなったとき、農業に従事しなくなったとき、死亡したときなど

- ①～③は最寄りのJAでお手続きください。
④⑤は農業委員会でお手続きください。

受給者の方

- ①住所・氏名を変更した
- ②年金証書をなくしたとき、汚損した
- ③受給者ご本人が死亡した
- ④経営移譲年金・特例付加年金の支給停止事由に該当した

※新たに農地を取得するなどして農業経営を再開したとき、後継者に貸付けて経営移譲した農地等の返還を受けたときなど
⑤毎年6月には現況届を提出しましょう

全国農業新聞

月4回 金曜日発行
月額 700円

全国農業新聞は
農業委員会ネットワークが発行する週刊の
農業総合専門紙です。
ご購読申込は、農業委員会まで
(TEL573-5623)

編集委員

清野直人(霊山)
大和田俊一郎(梁川)
吉田浩重(伊達)
齋藤信夫(梁川)
阿部良夫(保原)
八島市蔵(霊山)
寺島武(月館)

(編集委員 齋藤信夫)

私の庭先に、今年も福寿草の花が咲きました。寒さの続く中で可憐に咲く花に植物の強さを感じているところです。(2月15日)
昨年、米の作柄は、平年並みとありましたが米不足になり価格高騰に至り、備蓄米の放出が決まりました。また、天候不順により野菜の価格高騰にもなっています。農業を取り巻く環境は複雑多様です。

地域計画は、各地域座談会にて皆様のご協力によりまとめ上がりました。改めて感謝いたします。

今後、耕作農地の維持確保や拡大のため、引き続き努力していきたいと思っておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

編集後記

伊達市 農業委員会だより

vol.
14



農業委員会では、農業・農村を持続的に発展させるため、市長に対し伊達市をとりまく諸課題に対する意見書を提出しました。

主な内容

- 市長へ意見書を提出しました 2
- 農作業賃金標準額・賃借料情報 3
- 集落座談会を開催しました 4
- 農業者年金 ～こんなときには手続きが必要です～ 4

伊達市農業委員会だより

2025年第14号

編集・発行 伊達市農業委員会事務局 令和7年3月27日発行
〒960-0692 福島県伊達市保原町舟橋180番地 ☎024-573-5623

令和7年度 伊達市農作業賃金標準額

作業賃金が最低賃金を下回る場合は最低賃金の額に読み替えてください。

令和7年4月1日

作 業 区 分		単 位	標準額	備 考
臨時雇	一般作業	1日	7,680円	水田、畑、果樹等の一般作業、1時間当り 960円
	果樹の剪定	1日	11,200円	1時間当り 1,400円
	摘蕾・摘花果	1日	7,680円	1時間当り 960円
	柿の皮むき	1時間	960円	
	あんぼ、にら等袋つめ	1時間	960円	
	立木等伐採	1時間	1,600円	機械燃料持込
	果樹防除オペレーター	1時間	1,600円	
袋かけ もも・りんご・ぶどう		1日	7,680円	1時間当り 960円（二重袋、ぶどう棚等状況に応じ調整）

1. 昼食を含みません。
2. 作業時間は8時間を基準とします。
3. 労働能力（作業内容・経験など）を勘案する場合は、最低賃金を下回らないよう当事者間で調整してください。
4. 最低賃金が毎年10月に見直されます。（福島県最低賃金 令和6年10月改定額 955円／1時間）

作 業 区 分			単 位	標準額	備 考
請負作業	水	耕起	ロータリー耕	10a	7,000円
		耕起	ブラウ耕	10a	8,600円
		代かき		10a	7,400円 植代まで
	田	畦ぬり（機械ぬり）		1m	60円
		機械による田植		10a	7,500円 角植え別、側条施肥は別
		バインダーによる稲刈		10a	8,100円 角刈り別
		コンバイン		10a	30,500円 乾燥調整を含む、角刈り別、結束・運搬はそれぞれ1,000円増し
		ハーベスタによる脱穀		10a	8,200円
		乾燥調整（もみすり）		玄米 60kg	2,000円
		もみすり		玄米 60kg	1,000円
	畑	耕起（ロータリー耕）		10a	7,000円

1. ほ場条件は、基盤整備後の平坦地の乾田を標準としています。
2. 未整理地は、作業能率などを勘案して当事者間で調整してください。
3. 請負作業単価には、消費税は含まれておりません。別途計上してください。

※この標準額は、令和7年4月1日から適用となります。目安としてご利用ください。

伊達市賃借料情報

令和6年1月から令和6年12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10a当り／年）は、以下のとおりとなっております。

地 域	区 分	平 均 額	最 高 額	最 低 額	データ数	備 考
伊達地域	田	11,300円	15,100円	7,000円	6	
	畑	9,600円	16,200円	5,000円	72	
梁川地域	田	8,800円	17,800円	3,900円	94	
	畑	9,000円	15,100円	4,000円	99	
保原地域	田	11,000円	21,100円	5,000円	51	
	畑	8,700円	13,100円	5,000円	214	
霊山地域	田	7,800円	13,000円	3,500円	24	
	畑	6,800円	11,500円	3,200円	17	
月舘地域	田	13,900円	22,500円	7,400円	9	
	畑	8,800円	10,000円	7,400円	11	
伊達市（全体）	田	9,000円	19,000円	3,500円	178	
	畑	8,800円	16,200円	3,200円	413	

- ※1 データ数は、集計に用いた筆数です。
- ※2 賃借料を物納支給（水稻）としている場合は、60kg当り 26,102円に換算しています。
※令和6年産米の相対取引平均価格（農水省R6年12月速報 コシヒカリ（中通り））より
- ※3 金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。
- ※4 実情に即した情報提供のため、区分毎に、全賃借料データの平均値の±70%を超えるものを除いています。

市長へ意見書を提出しました。

令和6年10月28日午前11時より伊達市役所において、「令和7年度に向けた農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書」を市長へ提出しました。現在の農業行政の課題やその対応に関する意見を6項目にまとめています。

また、新規就農者に対する支援や遊休農地の再生、防霜対策などの諸問題についての現状と今後の対応について意見交換を行い、出席した委員からは活発な意見が出されました。



（意見書の概要）

1 遊休農地の発生防止・解消対策について

- (1) 地域計画策定後の実践活動に必要な予算措置、支援体制の強化
- (2) 遊休農地を解消した際の補助金の創設など、農地集積の調整を行うための支援

2 農業後継者・担い手支援について

- (1) 物価高騰対策として資材費等支援を継続
- (2) 収入保険の掛金に対する支援継続

- (3) 新規就農者確保の方策として、定年帰農者や多様な形で農業に関わる者に対する支援、空き家を利用した住居・農地の確保
- (4) 先端技術導入への支援を行い、農業者の営農効率化・省力化を図る
- (5) 農業経営の安定のため収益性の高い作物への転換等所得向上への支援

3 原子力災害対策について

- (1) 未だ出荷制限のある山菜等の状況改善等、東電・国への働きかけ、風評被害払拭

4 鳥獣被害防止対策について

- (1) 深刻化するサル被害に対し、捕獲駆除計画の具体化や専門家による調査など個体数削減対策の検討
- (2) 防止柵等の設置に対する市補助金増額と国県への要請

5 防災・減災対策について

- (1) 河川やため池機能維持のための適切な管理
- (2) 田んぼダムの研究と整備の推進など

6 農作物被害対策について

- (1) 自然災害に対する翌年作付に向けた支援
- (2) モモ穿孔細菌病対策に対する支援

農業者年金に加入しませんか

6つのポイント

1. 農業者なら広く加入できる
2. 少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型の年金
3. 保険料は自由に決められる
4. 終身年金。80歳前に亡くなられた場合には死亡一時金あり
5. 税制面で大きな優遇
6. 保険料の国庫補助

